

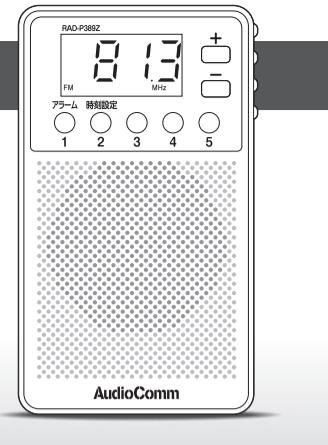
保証書付 取扱説明書

ハンディサイズDSPラジオ

型番 RAD-P389Z
品番 03-1967

このたびは、AudioComm®ハンディサイズDSPラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本機の機能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。



免責事項

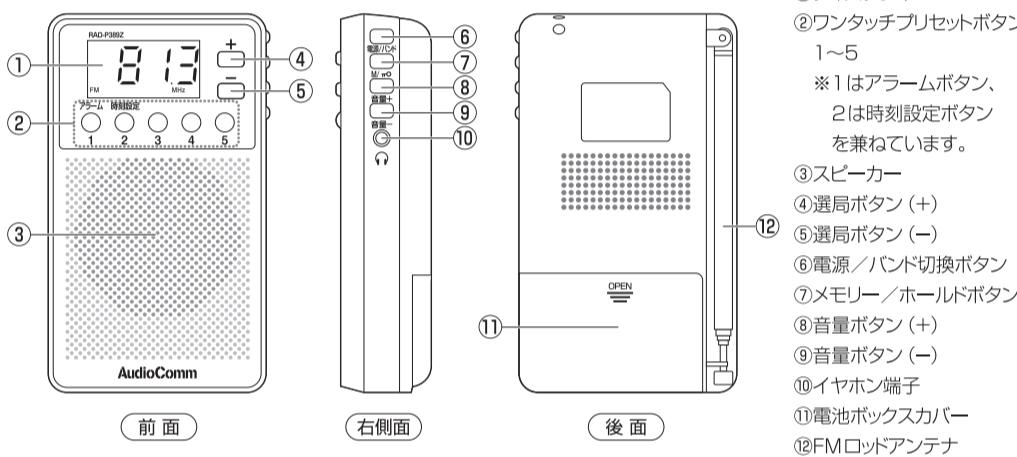
下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

静電気に関するご注意

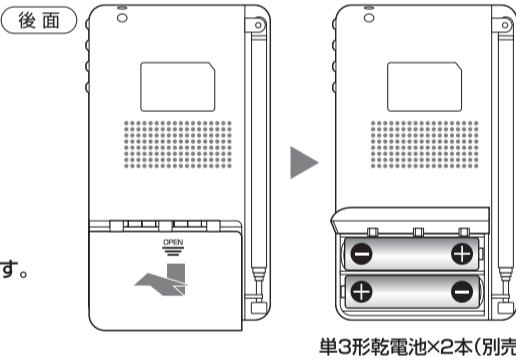
空気が乾燥する時期にイヤホンを使用すると、耳にびりびりと痛みを感じることがあります。これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

各部の名称



乾電池の入れかた

- 電池ボックスカバーのOPEN部を押しながら下にスライドさせて持ち上げ、電池ボックスカバーを開けます。
- 単3形乾電池×2本(別売)を、 \oplus と \ominus の向きに注意しながら正しく装着します。
●コイルバネのあるほうが \oplus です。 \ominus 側から先に装着してください。
- 電池ボックスカバーを元どおりにしっかりと閉めます。



- 長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池を取り外してください。
- 乾電池の残量が少なくなると、ディスプレイに電池マーク(□)が点滅します。早めに新しい乾電池と交換してください。

時刻設定のしかた

- 電源が切れている状態で、時刻設定ボタンを長押しします。「時」表示が点滅します。
本機の時刻表示は24時間形式です。
- 選局ボタン(+/-)を押して、「時」を選び、時刻設定ボタンを押します。
選局ボタン(+/-)を長押しすると、数字を速く送ることができます。時刻設定ボタンを押すと、「分」表示が点滅します。
- 選局ボタン(+/-)を押して、「分」を選び、時刻設定ボタンを押します。
時刻設定ボタンを押すと、点滅が止まり、設定が確定します。

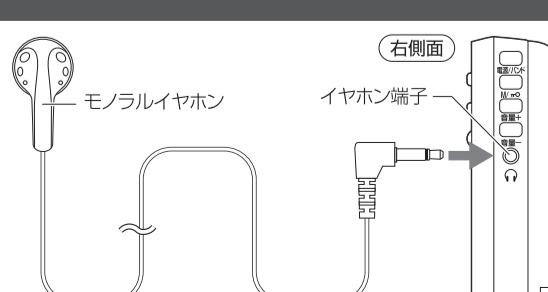


- 何も操作しない時間が約8秒間続くと、それまでの設定で時刻が確定し、点滅が止まります。必要に応じて最初からやり直してください。

イヤホンで聞くときは

イヤホンのφ3.5mmミニプラグを本機のイヤホン端子に差し込んでください。
イヤホンを接続すると、スピーカーからの音は聞こえなくなります。

ステレオタイプ(両耳型)のイヤホン(別売)を接続すると、FMステレオ放送の場合はステレオ音声を楽しむことができます。



安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使いかたは火災や感電による人身事故につながることがあります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

警告

以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。

- | | |
|---|--|
| ●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源を切る
・そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
・煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。 | ●台所や浴室やシャワー室など、湿度の高いところや水はねのある場所では使用しない
・火災や感電の危険があります。 |
| ●万一、内部に水や異物などが入った場合は、使用を中止する
・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
・販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。 | ●車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない
・交通事故の原因になります。
・歩きながら使用するととも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。 |
| ●本機を分解、修理、改造しない
・火災・感電の原因となります。 | ●乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがあります。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する
・乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。 |
| ●屋外で使用中に雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止する
・落雷や感電の原因となります。 | |

注意

以下を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えることがありますので十分ご注意ください。

- | | |
|---|--|
| ●乾電池を挿入するときは極性表示(プラス \oplus とマイナス \ominus の向き)に注意し、表示どおり正しく入れる
・間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。 | ●湿気やほごりの多い場所に置かない
・火災・感電の原因となることがあります。 |
| ●指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池(例:アルカリとマンガン)と一緒に使わない
・乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。 | ●はじめから音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けない
・周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。 |
| ●ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない
・落下による故障やけがの原因となることがあります。 | ●落としたり、重いものを載せたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない
・故障や破損の原因になることがあります。 |
| ●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない
・故障の原因となることがあります。 | ●電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、パソコン、モニターなど)に近づけない
・電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。 |
| ●長期間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す
・火災・液もれの原因となることがあります。 | |

乾電池を安全にお使いいただくために

液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

警告

- 万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。
また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。

注意

- $\oplus\ominus$ の表示どおりに入れる
・指定以外の乾電池を入れない
・使用推奨期限内の乾電池を使用する
・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない
・使い切った乾電池はすぐに取り出す
・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

- 万能液もれたら、液をよく拭き取ってください。
また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) 買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛けなどによる故障及び損傷
 - (二) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	ハンディサイズDSPラジオ	★お買い上げ日： 年 月 日
型番	RAD-P389Z	品番 03-1967 保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)
お客様	ふりがな ★お名前	姓 様
	★ご住所 〒	
	電話 ()	

修理メモ

販売店	★住所 店名 電話	印
-----	-----------	---

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

○HIN 株式会社 オーム電機

〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8

<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは

0120-963-006 048-992-2735

電話受付 平日 9:00~17:00

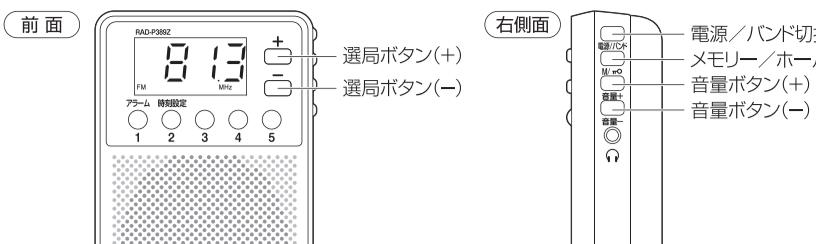
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ

電話受付 048-992-3970 平日 9:00~17:00

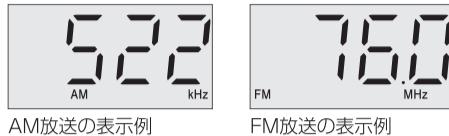
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

ラジオを聴く



- 1 電源／バンド切換ボタンを押して電源を入れます。
必要に応じてさらに電源／バンド切換ボタンを押し、お聴きになりたいバンド(AMまたはFM)を選びます。

●「On」と表示された後、ラジオを受信します。



- 2 選局ボタン(+/-)を押して、お聴きになりたい放送局の周波数に合わせます。

●AM放送は9kHz単位、FM放送は0.1MHz単位で周波数が変わります。

●選局ボタン(+/-)を長押しすると自動で周波数が送られ、いちばん最初に受信できた放送局で止まります。

●FMステレオ放送を良好な状態で受信すると「ST」が表示されます(ステレオイヤホンで聴く場合に限り、ステレオ音声を楽しむことができます)。



- 3 音量ボタン(+/-)を押して音量を調節します。

●音量の上げすぎにご注意ください。



- 4 終了するときは

電源／バンド切換ボタンを長押しします。

●「OFF」と表示された後、時刻表示に戻ります。

ホールド機能について

電源が切れているときにメモリー／ホールドボタンを長押しするとホールド機能が有効になり、かばんの中に入れたときなどに誤って電源に入るのを防ぐことができます。

●ホールド機能が有効なときは、ディスプレイにホールドマーク(■)が表示されます。

●解除するには、ホールドマークが消えるまで、もう一度メモリー／ホールドボタンを長押ししてください。

故障かなと思ったら

電源が入らない

●乾電池は正しく装着されていますか。□の向きは正しいですか。

●乾電池が消耗していませんか。

●音量が最小になってしまいませんか。

●電源は入っていますか。

●正しく選局されていますか。

●乾電池が消耗していませんか。

●イヤホン端子にイヤホンが接続されていませんか。

●乾電池が消耗していませんか。

●近くで携帯電話を使用していませんか(携帯電話から離して使用してください)。

●テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信していませんか(テレビや蛍光灯から離して使用してください)。

●電波状況は良好ですか。良くない時間帯や場所で行なうと、意図したとおりに登録されないことがあります。できるだけ電波状況が良い状態で再度お試しください。

●時刻を正しく設定しましたか(現在時刻とアラーム起動時刻)。

●音量設定が001になった状態で、電源を切りませんでしたか。

●イヤホン端子にイヤホンが接続されていませんか。

音が出ない／音が小さい

雑音が多い／音が悪い

オートスキャンで放送局が登録されない

アラームが鳴らない

主な仕様

電 源	DC3V 単3形乾電池×2本(別売)
受信周波数	AM 522—1620kHz FM 76—108MHz
乾電池持続時間	スピーカー使用時 AM受信 約15時間 FM受信 約14時間 イヤホン使用時 AM受信 約27時間 FM受信 約26時間
イヤホン端子	φ3.5mmステレオミニジャック(ステレオ対応)
時計精度	月差約45秒
外 形 尺 法	幅69×高さ120×奥行30mm(突起物含まず)
質 量	約107g(乾電池含まず)
付 属 品	モノラリイヤホン、保証書付取扱説明書

※仕様及び外観などは改良のため予告なく変更することがあります。
※乾電池持続時間は、アルカリ乾電池新品使用時(音量中程度)の目安です。
使用環境により異なります。
※本書のイラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

オートスキャン(ATS)



ラジオを受信しているときにメモリー／ホールドボタンを長押しすると、周波数が自動で送られ、受信可能な放送局を順にプリセット登録していきます。

●AM放送・FM放送それぞれ最大40局まで登録できます。

●受信可能な放送局が登録されると、一時的にプリセット番号(P06～)が表示されます。



オートスキャン中は
バンド表示が点滅します。

登録されるたびにプリセット番号が
一時的に表示されます。

ワンタッチプリセットボタンへの登録方法

よくお聴きになる放送局を、任意のワンタッチプリセットボタンに登録することができます。

AM放送・FM放送それぞれ最大5局まで登録できます。

- 1 登録したい放送局を受信している状態で、
ワンタッチプリセットボタンを長押しします。

●ワンタッチプリセットボタン1～5から選んでください。



- 2 点滅表示されるプリセット番号を確認し、
もう一度、①と同じワンタッチプリセットボタンを押します。

任意のプリセット番号に手動で登録するには

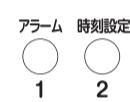
「ワンタッチプリセットボタンへの登録方法」のステップ②で、プリセット番号が点滅しているときに選局ボタン(+/-)を押すと、任意のプリセット番号を選ぶことができます(01～60)。その後、ワンタッチプリセットボタンのいずれかを押すと登録されます。

プリセット登録時のご注意

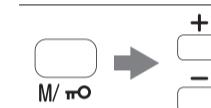
- 手動で登録した放送局(プリセット番号)は、その後、オートスキャンを行なうと上書きされることがあります。

- オートスキャンで登録された放送局(プリセット番号)は、その後、手動でプリセット登録すると上書きされます。

プリセット登録した放送局を選ぶには



ワンタッチプリセットボタン(1～5)に登録した放送局の場合
ワンタッチプリセットボタンを押すだけで、簡単に選局できます。



オートスキャンで登録された放送局、または
任意のプリセット番号に登録した放送局の場合(プリセット番号06～60)
メモリー／ホールドボタンを押した後、ディスプレイに表示されるプリセット番号を見ながら、選局ボタン(+/-)を押して、聴きたい放送局を選んでください。ただし、登録されていないプリセット番号は表示されません。

スリープタイマー

自動で電源が切れるまでの時間を指定して電源を入れることができます。



電源／バンド切換ボタンを長押しすると、スリープマーク(■)と「90」が表示されます。

さらに押し続けると、「80」、「70」、「60」…と電源が切れるまでの時間(単位：分 10分刻み)が変化しますので、設定したい時間が表示されたら、指を離してください。

●電源が入り、ラジオを受信します。

●スリープ設定が有効なときはスリープマークが表示されます。

●スリープ設定を解除するには、電源／バンド切換ボタンを長押しして電源を切ってください。



アラーム

本機のアラームは、ラジオ音声がアラーム音となります。あらかじめご希望の放送局を受信し、音量を調節したうえで電源を切り、以下の操作をしてください(アラーム起動時の音量レベルは、最後に電源を切ったときの音量となります)。

- 1 電源が切れている状態で、アラームボタンを長押しします。
●「ALM」と時刻が表示され、「ALM」と「時」表示が点滅します。

電源が切れた状態で操作してください。

電源が切れた状態で操作してください。

電源が切れた状態で操作してください。

- 2 選局ボタン(+/-)を押して「時」を選び、
アラームボタンを押します。

●選局ボタン(+/-)を長押しすると、数字を速く送ることができます。

●アラームボタンを押すと、「分」表示が点滅します。

電源が切れた状態で操作してください。

- 3 選局ボタン(+/-)を押して「分」を選び、アラームボタンを押します。
●アラームボタンを押すと、設定が確定し、現在の時刻表示に戻ります
●アラーム設定が有効なときは「ALM」が表示されます。



電源が切れた状態で操作してください。

アラーム設定時のご注意

- 何も操作しない時間が約8秒間続くと、それまでの操作で起動時刻などが確定し、アラーム設定が終了します。設定途中で終了した場合でもアラームマークが表示され、起動時刻になるとアラームが起動します。必要に応じて最初からやり直してください。

- アラームを解除するには、アラームボタンを押してアラームマークを消してください(「OFF」と表示された後に消えます)。

アラームが起動したら

- 電源／バンド切換ボタンを長押しする(アラーム停止=電源を切る)など、通常と同じラジオ操作が可能です。

ただし、何も操作しないと、電源が入った状態が続きますのでご注意ください。

翌日の同じ時刻にアラームを設定したいときは、電源を切った後、アラームボタンを押してアラームマークが表示されている状態にしてください。

お手入れのしかた

- 本機の表面が汚れたたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後にから拭きをしてください。

必ず電源が切れた状態で行なってください。

シナーベンジン、アルコールは使用しないでください。

シナーベンジン、アルコールは使用しないでください。